

第1問題 (7点)

問1	①	領海 (1点)	②	接続水域 (1点)
	③	排他的経済水域 (1点)	④	公海 (1点)
問2	領海の基線から排他的経済水域(③)までの範囲については漁業資源や鉱物資源の探査や開発などの経済的権利を有する。ただし、他国の船舶の航海に関しては自由とする。(3点)			

第2問題 (9点)

問1	間接的なもの	水産研究・教育機構や都道府県水産試験場等が行う漁海況予測。 漁業情報サービスセンター等が行う水温分布や漁獲情報。 漁船間定時通信等による最新の漁獲量情報。 から二つ (2点)						
	直接的なもの	見張員が高いところから目視で探す方法。 魚群探知機、スキャニングソナーなどを使って探す方法。 魚群に付く海鳥を目視やレーダーで探す方法。 流木やサメを見つけて、その下にいる群れを探す方法。 から二つ (2点)						
問2	(1)	C (1点)	(2)	B (1点)	(3)	E (1点)	(4)	D (1点)
	(5)	A (1点)						

第3問題 (11点)

問1	ア	人員 (1点)	イ	救命胴衣(ライフジャケット) (1点)	ウ	飲料水 (1点)		
	エ	手や足 (1点)	オ	踏まない(またがない) (1点)				
問2	カ	F (1点)	キ	D (1点)	ク	E (1点)	ケ	A (1点)
	コ	B (1点)	サ	C (1点)				

第4問題 (9点)

問1	(1)	電磁ログは、電磁誘導の原理を利用して速力を求めるもの。磁界がかけられた船底に付いた測定棒の周りを、進行によって水(導体)が流れることで、電極に移動速度に比例した誘導起電力が発生する。これを用いたもの。(3点)
	(2)	ドップラーログは、船底の送波器から超音波を発射し、船底や水中の物体等に当たって戻ってきた周波数の変化を利用して速力を求めるもの。ドップラー効果を利用しているのでドップラーログという。(3点)
問2		音響測深機の喫水調整とは、送受波器のある船底と水面までの深さを調整するもの。調整を行わないと、求められる深さが船底から海底までであり水深とならない。(3点)

第5問題 (6点)

問1		$Dep.(=Dist.) = D.L \times \cos l$ 又は $D.L = Dep.(=Dist.) / \cos l$ (2点)
問2	緯度	38° 45' N (2点)
	経度	156° 01' E (2点)

第6問題 (7点)

問1	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 自船の状態、操縦性能、積荷の状態、堪航性</li> <li>② 予定航路付近の海図の有無及びその縮尺や精度</li> <li>③ 海流、潮流、波浪、風などの外力の影響やその利用度</li> <li>④ 霧雪、海氷の有無や低気圧の影響</li> </ul> 等 (各1点)
問2	自船の全長 喫水状況 水線上の高さ 旋回径 最短停止距離 新針路距離 から三つ (各1点)

第7問題 (6点)

問1	トロール以外の漁法による漁ろう船舶： 上方に紅色、下方に白色の全周灯1個連掲、対水速力を有する場合は舷灯1対 (2点)
	150 mを超えて船外に漁具を出している漁ろう船舶： その漁具を出している方向に白色の全周灯1個 (2点)
問2	爆発物その他の危険物を積載した船が、特定港に入港しようとするとき (2点)

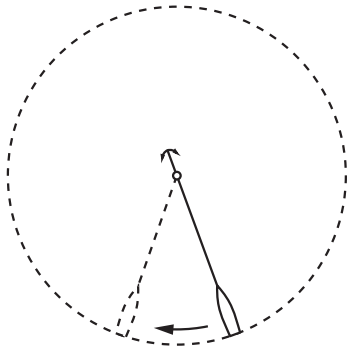
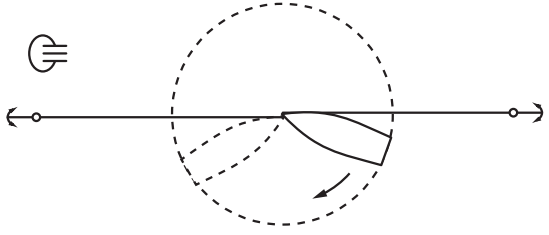
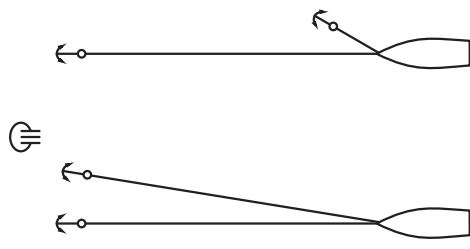
第8問題 (9点)

問1	ア	舵柱 (1点)	イ	つぼ金 (1点)	ウ	ボス (1点)
	エ	シューピース (1点)	オ	ヒールピース (1点)		
問2	縦強度を保つもの	キール 外板 甲板 から二つ				(各1点)
	横強度を保つもの	フレーム ビーム ピラー から二つ				(各1点)

第9問題 (6点)

問1	フェーン現象 (1点)	
問2	空気塊が湿潤状態で上昇するときと、空気塊が下降するときで、気温減率が異なるため。 (3点)	
問3	山頂	9 °C (1点)
	ふもと	31 °C (1点)

第10問題 (12点)

問1	(1)	 <p>(2点)</p>	
		利点	投錨・揚錨作業が簡単である。 (1点)
		欠点	船体が錨の上を通過すると、走錨したり錨鎖が錨に絡むことがある。 (1点)
	(2)	 <p>(2点)</p>	
		利点	船体の振れ回りを小さくすることができる。 (1点)
		欠点	風潮によって同じ方向に船が回ると「絡み錨鎖」となる。 (1点)
	(3)	 <p>(2点)</p>	
		利点	2倍の把駐力を得ることができる。 (1点)
		欠点	投錨・揚錨作業が複雑になる。 (1点)

第11問題 (9点)

問1	期間	10年 (1点)		
	船員手帳に余白がなくなった場合は、有効期間内であっても書き換え申請をしなければならない。 (3点)			
問2	ア	点検及び整備 (1点)	イ	応急措置又は防止措置 (1点)
	ウ	原因の調査 (1点)	エ	教育及び訓練 (1点)
	オ	作成及び管理 (1点)		

第12問題 (5点)

サンマ	マアジ	マイワシ	スケトウダラ	スルメイカ	サバ類 (マサバ及びゴマサバ)	ズワイガニ	ク ロマグロ	カタクチイワシ	ウルメイワシ	ブリ	マダイ	ベニズワイガニ	から五つ	(各1点)
-----	-----	------	--------	-------	-----------------	-------	-----------	---------	--------	----	-----	---------	------	-------

第13問題 (4点)

問1	C、D、F		(問1 完答2点)	(問2 完答2点)
問2	(1)	C、F、G	(2)	A、D